

明治大学研究成果活用促進センター 2023年度活動報告

事業概要

「明治大学研究成果活用促進センター(旧・明治大学インキュベーションセンター)」は研究活用知財本部の下に設置され、本学の研究成果に基づく産官学連携の支援、及び研究成果を活用した起業支援を行っています。研究成果の活用を促進するためのスペースとして、駿河台キャンパスのグローバルフロント内に7室の施設を設置しています。

これまでにおよそ20のプロジェクトについて事業化が取り組まれ、10社あまりの会社設立の実績があります。

活動報告公開にあたって

本センターからの情報発信の一環として、利用者の活動について、みなさまに報告させていただきます。今後の本センター運営に関するご意見等をいただければ幸いです。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。なお、本活動報告については過去の分も含め、ウェブページで公開しております。

https://www.meiji.ac.jp/tlo/about_incubation_center.html

研究成果活用促進センター長

Contents

- p.1 事業概要
活動報告公開にあたって
- p.2 利用者紹介
・株式会社グローバルガバナンス・センター
アクセスマップと問い合わせ先



(写真)明治大学駿河台キャンパスグローバルフロント本建物の7階が研究成果活用促進センター施設です。

株式会社グローバルガバナンス・センター

利用代表者	株式会社グローバルガバナンス・センター 代表取締役社長 市川宏雄
利用責任者	明治大学 ガバナンス研究科 専任教授 松浦正浩
事業内容	行政および民間のプロジェクトならびにコンサルタント業務及び調査・研究事業

事業内容と活用促進している研究成果

利用代表者の運営する組織の業務受注と実施に協力することで公共政策分野における多くの新たな知見の吸収と人的ネットワークの形成を行うことができた。2つの非営利組織では大都市東京の都心の計画と政策の現実を扱い、また、危機管理に関する研究では自然災害と社会リスクという2つの分野での組織リーダーのあり方を扱った。民間企業の業務では、アフターコロナにおける人々のライフスタイルや働き方の変化を踏まえた都市開発、住宅開発のこれからのあり方を扱った。

2023年度の活動・成果

非営利団体2社と民間企業4社からの業務を受託した。1つの機構では、危機管理のリーダー育成を目的とした講習、試験の実施。もう1つの機構ではアフターコロナ下での都市についての会員向けの講演会の実施、区長、国交省都市局長などの参加によるシンポジウムを10月に実施した。

また、オフィス分譲業の企業では不動産状況等の講演を全社員と顧客を対象に定期的に行い、住宅分譲業の企業では社内の研究所による研究成果の対外発信と講演、総合建設業では今後の都市開発動向のコンサルタントを行った。

社会は事業の具現化ができるプラットフォームを求めている

アクセスマップ



【最寄駅からのアクセス】

■JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅
下車徒歩3分

■東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅
下車徒歩5分

■都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅
下車徒歩5分

【住所】

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント

【問い合わせ先】

研究推進部 研究知財事務室 TEL: 03-3296-4398 FAX: 03-3296-4283

E-mail: tlo@mics.meiji.ac.jp https://www.meiji.ac.jp/tlo/about_incubation_center.html